

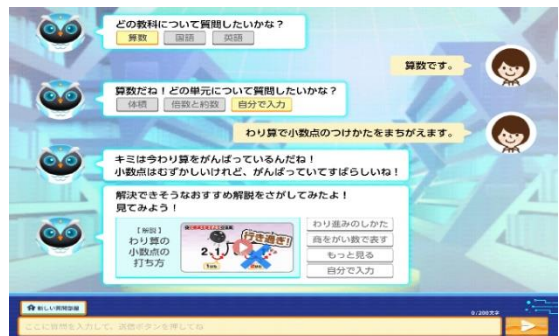
2024年2月2日

株式会社ベネッセホールディングス
代表取締役社長 CEO 小林 仁

「進研ゼミ」が生成 AI 活用の新サービス「チャレンジ AI 学習コーチ」を 3月下旬から提供開始。教科の疑問を、いつでも納得いくまで質問可能に 「進研ゼミ」受講経験者 向井理さん出演 “勉強”新次元”新 TVCM も 2月2日より放映開始

株式会社ベネッセコーポレーション(本社:岡山県岡山市、代表取締役社長:小林 仁、以下:ベネッセ)の提供する「進研ゼミ 小学講座・中学講座」は小学4年～中学3年生の会員を対象に、いつでも、わかるまで質問できる新サービス「チャレンジ AI 学習コーチ」を受講費内で3月20日以降提供を開始します。社会の変化に伴う子どもたちの学習動機や生活の多様化により、一人ひとりの目標や生活に合わせ、短時間で効果的に学習したいというニーズが高まっています。自宅での学習中に生まれた疑問を、子どもたちがすぐに質問できることによって、わからないことを自ら解決する習慣を育むとともに、時間を有効に使って未来の夢や目標に向けて毎日を充実させてほしいという思いから、「進研ゼミ」の55年の指導により培ってきた学習データの分析や蓄積してきた指導コンテンツに、生成 AI を含む最新の AI 技術を組み合わせて実現しました。

「進研ゼミ」では、これまでも AI による一人ひとりに合わせた学習プランの提案や個別の苦手解消など、タブレット学習の特性を活かした教材の個別最適化に取り組んでまいりました。また、子どもたちが日常的に親しんでいる、Nintendo Switch™を使って、友達や家族と対戦しながらゲーム感覚で楽しく学べる「進研ゼミ 得点カアップシリーズ for Nintendo Switch」など最新のデジタルデバイスを活用した学習機会を提供してまいりました。この度、「チャレンジ AI 学習コーチ」の提供を機に、子どもたちの生活の変化に寄り添い、いつでも、どこでも、わかるまで学べるサービスへとより一層の進化をいたします。



また、今回の進化を、“勉強”新次元”というコンセプトで体現した新 TVCM を 2月2日より放映開始します。TVCM では、「進研ゼミ」受講経験者である俳優の向井理さんを起用しました。CM は、同じく「進研ゼミ」受講経験者で、ロボティクスアーティストとしてご活躍されている近藤那央さんと対談しながら、「チャレンジ AI 学習コーチ」を体験いただく内容となっています。特設サイトでは、TVCM のメイキングムービーや、向井さんと近藤さんの対談ムービーもご覧いただけます。



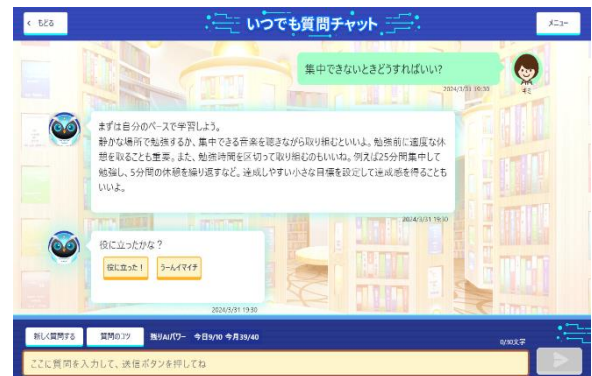
- 2月2日(金)より、関東・関西エリアで放映
- TVCM 視聴 URL(15秒) : https://youtu.be/Gjppc_ZmFWk
- TVCM 視聴 URL(30秒) : <https://youtu.be/cNwL4TjJSyo>
- 特設サイト : <https://sho.benesse.co.jp/cp/newdimension/>

■「進研ゼミ」受講経験者 向井理さんのコメント

小学校の時に勉強していた教材のCMに起用してもらえて嬉しいです。僕にとっては赤ペン先生の方が大きく、定期的なやり取りを通して大人と文通しているような背伸びした気持ちになれましたし、ちゃんと自分を見てくれる嬉しさがありました。「進研ゼミ」の教材は解説がわかりやすく、重要なポイントは赤色で表示されていたり、ポイントごとに色分けがされていました。そのおかげか、学校の授業でのノートの取り方のコツも掴むことができ、大学の授業でも役立ちました。「進研ゼミ」で学んだことで、苦手なことでも楽しんで能動的に取り組む姿勢が身に付き、新しい知識を得る嬉しさも知ることができました。その体験は今の仕事にも活かされていると思います。「進研ゼミ」の教材の進化には驚きましたが、子どもたちが遊びで親しんでいるデジタルデバイスが学習の入り口になるのは、学ぶハードルが下がるといいますし、テクノロジーや最新のデジタルデバイスを活用していく時代なので、子どものうちから触れることは大事なことだと思います。

■「チャレンジ AI 学習コーチ」概要

「進研ゼミ」の学習や学校の宿題に取り組む中での、教科のわからないことを、いつでもわかるまで質問でき、即時に疑問を解決するサービスです。「上手なノートの取り方は？」「集中力が続かない」といった学習法の相談にも回答します。教育における子どもたちの生成 AI の活用における課題の一つとして、「答えを直接聞く」といった声が保護者の方からは聞かれます。「チャレンジ AI 学習コーチ」は、問題の答えを直接教えるのではなく、子どもたちの疑問に寄り添い、AI キャラクターと対話をしながら、考え方や視点を広げるサポートをし、自ら答えにたどり着けるように開発しています。



※画像はイメージです

■対象：小学4年～中学3年生の進研ゼミ会員

小学生には「チャレンジ AI 学習コーチ いつでも質問チャット」中学生には「チャレンジ AI 学習コーチ スピード疑問解消チャット」として提供

■提供開始：小学4年～6年生：2024年3月25日

中学1年～3年生：2024年3月20日

■対応教科：小学4～6年生：国語、算数、英語、学習法 中学1～3年生：国語、算数、英語、理科、社会、学習法

※「チャレンジ AI 学習コーチ」は一部の機能に、生成 AI を使用しています。そのため、おさまのご利用にあたっては、事前に保護者のかたの同意が必要です。同意後も、「保護者サポート」サイトから、いつでも生成 AI 機能を停止することが可能です。詳しくはサービス提供開始後、「保護者サポート」サイトをご覧ください。※生成 AI を使用した機能は、1日、1か月の利用回数に限りがあります。※生成 AI を使用した機能は、事前の予告なく提供を一時停止、または中止させていただく場合があります。

特長

1.AI とのやり取りで、わからないことを言語化するサポート

子どもたちにとって、何がわからないのかを言語化するのは実はとても難しく、「わからないことがわからない」「どう質問したらいいか、わからない」というケースも多々あります。これまでの指導ノウハウを活かし、わからないことの原因を予測し、単語レベルのつぶやきでも、AI との会話によって、わからないことを掘り下げていき、適切な解説にたどり着くサポートをします。

2.「進研ゼミ」55 年の指導ノウハウを活かした、効果的なわかりやすいコンテンツ

子どもたちから寄せられた疑問への回答や解説動画は、これまで蓄積してきた「進研ゼミ」オリジナルのコンテンツです。これまでの 55 年の指導実績により、蓄積された解答データや寄せられた質問から、子どもたちのつまづきやすいポイントを分析し、その解決のノウハウを磨いてきました。わかりやすく信頼性も担保されています。

3.褒めや励ましで子どもの学習意欲向上をサポート

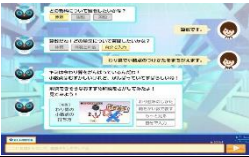


子どもたちが質問をするハードルを下げるために、褒めや励ましを AI との会話の中に取り入れ、何度も聞きづらい、こんなことがわからなかったら恥ずかしいかもしれない、といった不安を子どもたちが抱えることなく、気がねなく質問する後押しをしていきます。

4.AI で解決できない場合は、アドバイザーが解決

AI とのやり取りで解決できない場合は、教科アドバイザーが回答するサービスへ連携し、わからない点を残さず解決に導きます。

■いつでも、どこでも、わかるまで。「進研ゼミ小学講座・中学講座」の「勉強」新次元」ラインナップ

特設サイト(<https://sho.benesse.co.jp/cp/newdimension/>)で、詳細をご覧ください。

教材	特長	画像
チャレンジ AI 学習コーチ	いつでも、わかるまで、オンライン上で質問できる。疑問を即時に解決。	
進研ゼミ得点力アップシリーズ for Nintendo Switch	友達や家族とゲームで対戦しながら、楽しくニガテを攻略。	
Smart Watch NEO	日常的に身につけるウェアラブルデバイスで、学習計画の実行をサポート。	

※Nintendo Switch は任天堂の商標です。